



令和3年度総合防災訓練

1 概要

例年の1つの会場に多数の関係者が集合し開催してきた総合防災訓練を、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場を分散して開催する。

実施日：令和3年8月25日（水）13時から15時まで

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催を延期します。

2 訓練内容

(1) 災害対策本部運営訓練（ブラインド訓練）

災害対策本部を本庁303会議室に開設し運営する。

想定したシナリオ（地震災害）に基づき、本部で協議する事案について各防災班が連携して対応する。また、他会場とはテレビ会議システム等により接続し、情報共有など連携強化を図る。

(2) 実働訓練（消防庁舎）

ア 人命救助訓練

消防局高度救助隊と広島県警察機動隊が連携し、人命救助活動を実施。

イ 消火活動訓練

ウ 情報収集・伝送訓練

現地指揮本部と災害対策本部をテレビ会議で接続。

また、ドローンカメラやウェアラブルカメラの映像を災害対策本部に伝送。消防団は、警ら活動中に収集した被害情報を、市民投稿システムを試行的に活用し、情報伝達を行う。

エ 広島県警察機動隊との連携強化訓練

訓練当日の午前中に、広島県警察機動隊と消防局高度救助隊により、双方の保有資器材の紹介や合同訓練を実施。

3 地域訓練

市避難所班から各地域へ一斉メール配信等で避難所の開設連絡を行い、各地域で早期の避難所開設・運営体制の構築を図る。また、各避難所に配備したタブレット端末でテレビ電話機能を用いた通信訓練を実施。

4 関係機関との連携強化訓練

停電が発生したことを想定し、中国電力ネットワーク株式会社と災害協定に基づいた停電情報（発生地域や復旧見込みなど）の提供や要員派遣の要請など災害時の連携強化を図るため情報伝達訓練を実施。